

『オール・ザ・キングズメン』 原題 <i>All the King's Men</i> 1949 年		執筆: 清水 純子
制作国	アメリカ	
スタッフ&キャスト (監督、脚本家、俳優、その他)	スタッフ:監督& 脚本&制作 ロバート・ロッセン/ キャスト: ブロデリック・クロフォード:ウィリー・スターク/ ジョン・アイアランド:ジャック・バーデン/ ジョーン・ドルー:アン・スタントン/ アン・シーモア:ルーシー・スターク(ウィリーの妻)/ ジョン・デレク:トム・スターク(ウィリーの息子)/ マーセデス・マッケンブリッジ:セイディ・バーク/ シェパード・ストラドウィック:アダム・スタントン/	
画像		
カラー・モノクロ	モノクロ	
時間	110 分	
ストーリー	<p>南部の田舎町の会計士で正義感あふれるウィリーは、政治浄化のために州知事に立候補するが敗れる。しかし校舎建設の不正により多くの児童が死亡した事件をきっかけに再び脚光を浴び、演説のコツをつかんだウィリーは、労働者階級の支持を得て、州知事に当選する。学校設立、病院建設の公約を果たすウィリーは、反対勢力を鎮圧するために、汚職、賄賂、恐喝などの悪事に手を出す暴君に変わっていく。ウィリーは、次々と浮名を流し、養子の息子の不祥事など家庭も壊れていく。次の選挙のためにスキャンダルをもみ消そうと恐喝や買収に躍起になるウィリーは、家来の反発を招き、孤立する。ウィリーは弾劾裁判に勝った直後に民衆の前で、味方だったはずの男に暗殺される。これらの物語は、ウィリーの腹心でジャーナリスト出身のジャックがすべて見たものである。</p>	
時代設定	20 世紀前半	
場所	アメリカ南部の田舎町	
社会背景	失業と貧困に苦しむアメリカ南部の農民や労働者たち、公金を搾取して不正な使用によって私腹を肥やす政治家たちの汚職。	
文化的背景	経済的にも社会的にも停滞するアメリカ南部の労働者は、啓蒙的救済主の出現を待望していた。社会正義によって汚職を正す必要性があった。民衆の力の高揚が叫ばれる時代。	
使用言語	英語	
テーマ	政治家は「悪」から「善」を創造することができるのか？ 政治的現実による理想とモ	

	ラルの蹂躪と挫折。
みどころ	理想に燃えた正直者の男が野心と権力欲のために悪に染まって滅びていく姿、理想と現実の相克のすさまじいまでの皮肉なありさま。
印象深いせりふ	WILLIE: Do you know what good comes out of? ...Out of bad... that's what good comes out of. Because you can't make it out of anything else. You didn't know that, did you? STANTON: No, I didn't... There's another question I'd like to ask you. You say there's only bad to start with and the good must come with the bad. Who's to determine what's good and what's bad?... You? WILLIE: Why not? STANTON: How? WILLIE: Why, that's easy. Just... just make it up as you go along. ... JACK:I really believe that Stark wants to do good. You do too. It's a matter of method. Many times out of evil comes good. Well, pain is an evil. As a doctor you should know that.
授業教材用 メリット	アメリカの夢と挫折。悪と善の対立。民衆のために働く夢を持った男が、権力と世俗の垢にまみれて、墮落し、自滅する姿が鮮やかに描かれる。物語の構成、人物造形が巧みで退屈しない。ジャーナリズムの英語や演説用英語が豊富である。
授業教材用 デメリット	アメリカの暗部をえぐっているため、若者の夢を砕く恐れがある。
映像入手元	ソニー・ピクチャーズエンタテインメント
原作の有無	ロバート・ペン・ウォーレン『すべて王の臣』
支持反応	Rotten Tomatoes 評価(批評家 score 97、観客 78)
キーワード	政治、選挙、民主政治、ジャーナリズム、善と悪、不正、虚偽、民衆、真実、権力、野心、愛欲。

Copyright © Junko Shimizu All Rights Reserved.

★本サイトに掲載される情報の著作権は、清水純子に帰属します。

許可なく複製、改変、アップロード、掲示、送信、頒布、販売、出版等を禁止します。